

平成25年度 瑞穂区区政運営方針の取り組み結果

1 瑞穂区の魅力が輝くまちづくりをすすめます		
(1) 個性と魅力を活かすまちづくりの推進		
指 標	25 年度目標	実績
区民アンケート 「瑞穂区が魅力的なまちだと思ふ人」の割合	90%	90.2%
瑞穂区産業 PR 事業参加者アンケート 「瑞穂区の産業を新しい瑞穂区の魅力と感じた人」の割合	80%	96%

主な取り組み

取り組み名	25 年度実施内容	所管
サクラのまち瑞穂づくり	さくら写真展において、出展数、来場者数ともに前年実績を上回りました。また、受賞作品を活用し、区内外において区の桜の魅力をPRしました。	まちづくり推進室
山崎川のライトアップ	平成26年3月28日から4月6日までの期間、かなえ橋から下流の約120mの区間を、投光器78器でライトアップしました。	土木事務所
瑞穂区産業文化 PR	夏休み期間に、区内小学生とその保護者を対象にバスツアーを2回実施しました。定員各回30名で、日本特殊陶業(株)、(株)トヨタミの見学をしたほか、生涯学習センターの後期講座として、「瑞穂区のものづくり文化を学ぶ」を開催しました。	まちづくり推進室
まちかどコンサートの開催	11月に東山荘、12月に博物館、26年3月に瑞穂運動場においてコンサートを実施し、各回とも200～300名の方にご来場いただきました。	まちづくり推進室
「なごや学マイスター講座」の開催	1月から3月にかけてさくらマイスターを養成する講座を実施しました。講座終了後には新たに2名を「さくらマイスター」として登録しました。	生涯学習センター
「なごや学講座」の開催	前期に2講座(ご当地グルメ、古事記)、後期に1講座(史跡)を実施しました。ご当地グルメ講座では、さくらスイーツを広める自主グループに新たに7名の加入がありました。	生涯学習センター
体育・文化事業の推進	関係団体と協働し、各種大会を実施しました。また、各学区のスポーツ行事等に出席しました。	まちづくり推進室・瑞穂運動場

1 瑞穂区の魅力が輝くまちづくりをすすめます

(2) 地域とともにすすめるまちづくりの推進

指 標	25 年度目標	実績
地域の事業やイベントに参加した人の割合	65%	59.8%

主な取り組み

取り組み名	25 年度実施内容	所管
瑞穂区民まつり 2013 の開催	8 月 3 日に瑞穂公園（メイン会場）、生涯学習センター（サテライト会場）において、区民まつりを実施しました。区内の各種団体の出展、女性会による大盆踊り大会、お楽しみ抽選会などが行われました。サテライト会場では「おばけやしき」を開催しました。	まちづくり推進室・生涯学習センター
「ヤングサポーターみずほ」の活動支援	高校生の活動実績：交通安全、環境活動、青少年育成等の地域貢献活動のほか、区民まつりにブース出展するなど運営に協力。 また、「ヤングサポーターみずほ」と区役所の共催イベント「ヤンサポ LIVE」を開催しました。	まちづくり推進室
学生との協働による区の魅力発信	名古屋市立大学の学生との協働により、瑞穂区ウェブサイトのコンテンツの一つとして、学生目線で瑞穂区の魅力を紹介するブログを開設しました。	まちづくり推進室
町内会・自治会活動のPR	「広報なごや」に記事を掲載し、市作成のリーフレットを「ようこそ名古屋」に挟み込んで転入者に交付しました。	まちづくり推進室
環境学習会運営支援事業	学区主催の環境学習会を対象に、講師派遣や情報提供など運営の支援を 8 学区で行いました。	まちづくり推進室
ソーシャルメディア講習会の開催	名古屋女子大学と協働し、同大学の設備、教員、学生の協力を得て、ツイッターやフェイスブックの利用法を学ぶ全 3 回の講習会を実施しました。	まちづくり推進室
生涯学習センター自主活動グループの支援	生涯学習センターが主催する講座の講師になっていただきました。また、自主グループ講座を 10 講座、1 日体験教室を 4 回実施しました。	生涯学習センター
生涯学習センターまつりの開催	10 月 26 日・27 日に開催予定でしたが、台風 27 号、28 号の影響を考慮して中止しました。	生涯学習センター
公園愛護会・街路樹愛護会・川を美しくする会の支援	愛護会がない公園内に愛護会募集の PR 看板を設置し、参加の拡大の努めました（1 団体、新設）。特定愛護会は、8 団体になりました（7 団体、増）。	土木事務所
歩道橋ネーミングライツ、街路灯パートナーの普及	新たに歩道橋ネーミングライツパートナー、街路灯パートナーになられた団体取材し、瑞穂土木だよりに掲載して普及に努めました。	土木事務所

2 安心・安全で快適なまちづくりをすすめます

(1) 災害に強い安心なまちづくりの推進

指 標	25 年度目標	実績
避難所運営リーダー研修受講者の活動数	150 回	141 回

主な取り組み

取り組み名	25年度実施内容	所管
避難所運営リーダー研修	新たに3期生として37名の方に、男女共同参画の視点での避難所運営についての講義、避難所運営ゲームやワークショップなどの研修を3回にわたり実施しました。また、1期生2期生も含めた全リーダー(116名)を対象に、避難所運営実習などのフォローアップ研修も実施しました。	総務課
避難所運営ゲーム訓練の学区実施	弥富、堀田、高田学区で計5回実施しました。そのほか、避難所運営リーダー研修でも実施しました。	総務課
災害時に即応できる体制の強化	区内各公署(所)の長による防災調整会議を実施しました。その中でがけ地等の視察を行い、災害時の対応について、確認を行いました。(総務課) 保健救護用物品を整備し、災害時に即、保健師等が活動展開できるよう、平常時から備えました。(保健所)	総務課・保健所
助け合いの仕組みづくり	防災訓練等で安否確認の訓練を実施しました。	総務課
津波避難ビルの指定	名鉄交通株式会社南ビルを新たに指定しました。	総務課
帰宅困難者対策の検討	災害時の帰宅困難者の情報収集・行政側の情報提供のあり方について検討し、体験型訓練(帰宅困難体験及び情報伝達訓練)、消防局講師による大規模災害に関する講演会を実施しました。	総務課・企画経理室
災害対策の充実(住民参画型の防火、防災活動、家庭における震災対策の普及促進)	自主防災会による訓練の実施の支援(47回実施) 「出張!家庭の防災教室」の実施(166回実施)	消防署

2 安心・安全で快適なまちづくりをすすめます

(2) 安全なまちづくりの推進

指 標	25 年度目標	実績
青色回転灯パトロール実施回数	44 回	28 回
交通安全啓発活動実施回数	65 回	38 回

主な取り組み

取り組み名	25 年度実施内容	所管
防犯対策	春・夏・秋・年末の各生活安全市民運動期間中の啓発活動、街頭犯罪頻発時の青色回転灯パトロールカーによる広報活動を行うほか、安心・安全フェスタ in 瑞穂を開催しました。また、防犯啓発ポスターを作成し区内スーパー等に掲出依頼しました。	まちづくり推進室
交通安全対策の推進（啓発の実施、交通安全施設の設置）	交通事故死〇の日街頭広報、春・夏・秋・年末の各交通安全市民運動期間中の啓発活動、安心・安全フェスタ in 瑞穂を開催しました。 道路交差点を明確化するための事故対策として交通安全施設の設置及び維持管理を実施し、道路の交通安全を図りました。	まちづくり推進室・土木事務所
歩道のバリアフリー化の推進	田辺通の横断歩道箇所における歩道の切り下げと視覚障害者誘導ブロックの設置を実施しました。	土木事務所
通学路安全対策の推進	小学校300m以内の歩道のない通学路において、狭幅員通学路対策（路肩カラー舗装、通学路路面標示）を実施しました。	土木事務所
自転車利用環境の改善	自転車走行空間の改善のため、整備する検討を実施しました。	土木事務所
路面下空洞対策の推進	空洞が判明した箇所の補修を実施しました。	土木事務所

2 安心・安全で快適なまちづくりをすすめます

(3) 快適な環境づくりの推進

指 標	25 年度目標	実績
区民アンケート「犬のふんが気にならない」人の割合	35%	31.2%
区内年間ごみ排出量	24 年度 (20,400t) より減	20,249t

主な取り組み

取り組み名	25 年度実施内容	所管
「環境デーみずほ 2013」の開催	陽明学区を中央会場として、区内全 11 学区でクリーンキャンペーン等を実施しました。 (参加者 1,934 人)	まちづくり推進室
新瑞橋クリーン作戦の推進	4月を除く 11 か月、毎月 1 回新瑞橋バスターミナル周辺の清掃活動を実施しました。 (延参加者 250 人)	まちづくり推進室
水辺の生き物観察教室などの環境学習イベントの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・環境デーなごや (6 月、陽明小学校、100 人) ・山崎川の水辺の生き物観察教室 (7 月、山崎川親水広場、16 人) ・環境デーなごや・区民まつり編 (8 月、瑞穂公園レクリエーション広場、600 人) ・わくわくみずほまつり (9 月、瑞穂区在宅サービスセンター、66 人) の 4 回実施しました。 	保健所
「愛犬クイズラリー」の開催	山崎川沿道で、犬の飼い方マナーアップに関するクイズラリーを開催しました。また、お散歩セットを配布し、犬の排せつの適正処理を啓発しました。	保健所
河川の清掃活動	社団法人名古屋建設業協会の協力を得て、石川大橋から新瑞橋までの山崎川と沿線で、清掃及び情報収集を実施しました。(会員 140 名程)	土木事務所・瑞穂運動場
ごみ・資源の分別、適正排出の促進	環境デー、区民まつり、小学校出前講座等において、ごみ・資源の分別、ごみ減量・適正排出の意義について啓発活動を行いました。	環境事業所
不法投棄の防止	廃棄物の不法投棄を防止するため、要注意場所の巡回パトロールを継続的に実施しました。	環境事業所
ごみ・資源の収集における区民サービスの向上	丁寧で確実なごみ・資源の収集の実施に努めました。また、原則として玄関先で収集する「なごやか収集」を、対象となっている世帯について実施しました。	環境事業所

3 健康でいきいきと暮らせるまちづくりをすすめます

(1) 福祉活動の推進

指 標	25 年度目標	実績
地域支えあいマップ 学区全域で取り組んでいる学区数	11 学区	11 学区
障害を理解するための講演会 「受講して障害へのイメージや自身の意識が変化した」と回答した割合	80%	74%

主な取り組み

取り組み名	25 年度実施内容	所管
高齢者の孤立死防止への取り組み	孤立死防止のための協議会を開催したほか、地域支えあいマップづくりの会合で、見守り支援を依頼しました。(福祉課) 「高齢者の見守り支援事業」として、いきいき支援センターに配置された見守り支援員が中心となり、見守りの必要な高齢者の個別相談、地域支援ネットワークづくり、孤立しがちな高齢者にボランティアの協力で見守り電話を行いました。(区社会福祉協議会)	福祉課・区社会福祉協議会
認知症高齢者や家族を支援する事業の実施	いきいき支援センターにおいて高齢者なんでも相談所の個別相談のほか、家族教室(月2回)・家族サロン(月2回)、認知症サポーター養成講座(東部6回125名、西部10回291名)を開催しました。また、「認知症ひとり歩きさぼーとBOOK」を発行するなど認知症の啓発を推進しました。	区社会福祉協議会
ご近所での見守り・支えあい活動の推進	地域支えあいマップづくりは、11学区全学区において取り組まれ、町内単位でのマップ作成が広がりました。また、シルバーパワー事業に取り組む御劔、高田、穂波学区においてはご近所での困りごと地域のボランティアによる支えあい活動が着実に進展し、豊岡、弥富学区を加えた5学区でふれあいネットワーク活動を推進しました。	区社会福祉協議会
福祉会館事業の実施	各種講座・わくわく通所事業・同好会活動支援等を行いました。(利用者数:47,823人) また、「懐かし映画会」・「懐かしの歌をうたう会」等回想法を活用した事業を8回開催しました。(参加者数:314人)	区社会福祉協議会

「介護みずほフェスタ'13」の開催	さくらルームを使い、11月9日から14日に（日曜日を除く）作品展を中心に体験コーナー、相談コーナーを設け実施し、795名の方にご来場いただきました。	福祉課
障害を理解し、お互いに助け合う地域づくりの推進	人権尊重のまちづくり事業と共催で聴覚障害を扱った映画の上映会を開催しました。区民や関係者など約150名の方に参加していただきました。 授産製品販売は、2事業所が合計15回販売を行いました。	福祉課
民生委員児童委員活動に対する支援事業の実施	名古屋市民生委員児童委員制度創設90周年記念事業で講演会を開催し、瑞穂区の歴史を民生委員児童委員に学習していただきました。高齢者の見守り支援活動において、コミュニケーション手段として活用していただくことが期待されます。	民生子ども課
福祉ボランティア活動の推進	ボランティアセンターとして相談、派遣調整、情報提供を行うと共に、小学生のボランティア体験学習や中高生のサマーボランティア活動体験講座の他、各種講座を実施し、外出支援のお出かけ応援ボランティアの調整、派遣にも取り組みました。	区社会福祉協議会
第3次地域福祉活動計画の策定	計画づくりのための策定委員会・作業部会を設置し、「住民が主体となった、地域における助け合い・支え合い活動の推進」を基本目標とした第3次地域福祉活動計画（平成26年度から平成30年度までの5か年計画）を策定しました。	区社会福祉協議会

3 健康でいきいきと暮らせるまちづくりをすすめます

(2) 子育て支援の推進

指 標	25 年度目標	実績
「さくら ひろば」の参加者数	360 人	335 人
保健所子育てサロンでの保健師による健康教育の回数	24 回	50 回
中高生の居場所づくりの参加者数	400 人	640 人
移動児童館の開設回数	5 回	4 回

主な取り組み

取り組み名	25 年度実施内容	所管
児童虐待のないまちづくりの推進	11 月の児童虐待防止推進月間に、オレンジリボンツリーを区役所玄関ホールに展示し、広く募集した子ども虐待防止メッセージカードを飾るなど、虐待防止の啓発キャンペーンを行いました。	民生子ども課
瑞穂区子育てサロン「さくら ひろば」の実施	定員を 30 組に拡大し、区役所さくらルーム等を会場として原則第 1 木曜日に開催しました。親子の交流の場であるとともに、保健師や保育士による相談、子育て関連イベントを実施しました。	民生子ども課
「さくら ひろば」等での出張子育て相談	保健師・栄養士・歯科衛生士等が、「さくら ひろば」、地域で開催中の「子育てサロン」、「保健所子育てサロン」等において、子育て・離乳食・歯の健康等の相談に応じました。	保健所
子育て情報の発信	瑞穂区子育てマップを発行し、赤ちゃん訪問等で子育て家庭に配布しました。その他、子育てネットワーク「さくらっこ♪」との連携により、区内の子育て情報を子育てカレンダーやホームページで発信しました。	民生子ども課
祖父母を対象とした「孫のための食生活講座」の開催	乳幼児の孫がいる方を対象に、孫の食事についての困り事や不安を軽減することで、育児に参加する祖父母の子育ての負担を少なくすること、最新の食情報を提供することを目的に実施しました。6月12日（8名）、10月9日（5名）、2月20日（8名）の3回開催しました。	保健所

妊婦を対象とした「絵本の読み聞かせ」	「パパママ教室スペシャル版」等にて、妊婦とそのパートナーを対象に、司書による「絵本の読み聞かせ」を実施し、妊娠期から子どもへの愛着形成を促し、子育て支援につなげました。(年4回実施)	保健所・図書館
保健師による妊婦等へのブックスタート	不安を抱えているなど、育児支援が必要な妊産婦に対し、保健師が家庭訪問し、絵本を手渡し育児相談に応じることで、母性をはぐくみ、育児を楽しめるよう子育て支援に取り組みました。(66名：妊婦30名、産婦33名)	保健所・図書館
転入赤ちゃん訪問事業の実施	赤ちゃん訪問の対象世帯について、24年度に瑞穂区独自で市基準を拡大した1歳未満児のいる市外転入世帯に加えて、平成25年6月から1歳未満児のいる区間転入世帯にも拡大し、実施しました。	民生子ども課
「子どもの公園マップ」の普及	瑞穂区の公園情報をまとめた「子どもの公園マップ」を母子健康手帳発行時等に配布するほか、保健所、区役所、生涯学習センター等に常設し、子どもの遊び場情報を提供しました。	保健所・土木事務所
児童館事業の実施	中高生の居場所づくりは、週1回実施しました。(参加者：640名) また、移動児童館事業は、4学区でそれぞれ1回ずつ開催しました。(参加者：227名)	区社会福祉協議会

3 健康でいきいきと暮らせるまちづくりをすすめます

(3) 健康づくりの推進

指 標	25 年度目標	実績
「健康ささえ隊」への参加者数	25,500 人	32,150 人
区民アンケート「みずほ体操」を知っている人	8.0%	8.5%

主な取り組み

取り組み名	25 年度実施内容	所管
「みずほ体操」の普及と「健康ささえ隊」の活動支援	保健所事業や区や地域が主催するイベント等において「みずほ体操」の普及に取り組みました。また自主グループ「健康ささえ隊」が区内 23 か所の健康づくり会場で取り組んでいる活動が発展できるよう、活動支援するとともに、会場別の紹介チラシを作成し、PRに取り組みました。	保健所
歯周病予防の講演会の開催	健康教室を始め子育てサロンの場において歯周病に関する健康教育を実施しました。 (4回、225人受講)	保健所
乳がん検診の出張検診の拡大とPR強化	利便性・地域の要望を考慮し瑞穂区役所始め3か所 で出張検診を実施しました。(3回、計91名受診) 保健所の各種健康教室の中で、がん検診の受診勧奨に努めました。	保健所
男性のための筋力アップ講座の実施	男性が参加しやすいよう「男!の健康づくり教室」 を実施しました。(5回、161人参加)	保健所
新任保健委員研修の実施	5月に新任の保健委員(174人)を対象に、保健委員の役割・制度と活動内容等について区役所(講堂) で環境事業所と共催で実施しました。	保健所

4 みなさまに満足いただける区役所づくりをすすめます

(1) 快適な窓口サービスの提供

指 標	25 年度目標	実績
話の聴き方や質問の仕方についての満足度	97%	95.7%
わかりやすい説明についての満足度	98%	97.5%
窓口サービスに対する総合満足度	96%	95.6%

主な取り組み

取り組み名	25 年度実施内容	所管
日曜窓口の実施	住所の異動届の受付をはじめ、平日来庁が難しい区民の皆さまに窓口サービスを提供することで利便性向上に努めました。	総務課・市民課・保険年金課・民生子ども課・福祉課
住民票の写し等の様々な取得方法の案内	金曜予約、主要駅での取り次サービス等多様な取得方法の周知に努めました。	市民課
保険年金課窓口におけるフロアサービス実施	混雑の緩和と待ち時間の軽減を図るため、1 年間を通して申請書の記載方法の案内などを行う、フロアサービス派遣職員を配置しました。	保険年金課
お客様満足度向上・区役所サービス向上をめざした取り組みの実施	職員を対象に、傾聴を重視したアサーティブ・コミュニケーションを学ぶ研修等を実施し、接客能力の向上に努めました。	全課
ボランティア清掃の実施	毎月、区役所の顔である玄関周りを中心に清掃を行いました。また、区内公所（署）の協働による一斉ボランティア清掃を年間で計5回行いました。	総務課・企画経理室・まちづくり推進室

4 みなさまに満足いただける区役所づくりをすすめます

(2) 広報・広聴の充実

指 標	25 年度目標	結 果
区ウェブサイトコンテンツの数	396 ページ	464 ページ
区ウェブサイト総ページアクセス数 (トップページを含む総てのページ)	430,000 件	473,675 件

主な取り組み

取り組み名	25 年度実施内容	所管
広報の充実	広報なごや、区ウェブサイトについてより見やすく、内容も充実させたほか、区公式のツイッター・フェイスブックを開設し、情報の発信に努めました。	まちづくり推進室
瑞穂土木だよりの発行、名古屋市ウェブサイトへの掲載	瑞穂土木だよりを 9 月と 3 月の 2 回発行し、市公式ウェブサイトに掲載しました。	土木事務所
区民アンケートの実施	区政運営に関して区民のみなさまがどう感じているかを客観的にとらえ区政運営に活かすため、7～8月に 2,000 人を対象に区民アンケートを実施し、区の自主的・主体的な予算を活用した事業等についてご意見をお聞きしました。	企画経理室
広聴事務（地域懇談会等）の実施	学区連絡協議会または女性団体協議会と区役所の共催で、区内各公所長などが出席し懇談会を実施しました。（平成 25 年実績：瑞穂学区、豊岡学区、瑞穂区女性団体協議会）	まちづくり推進室
明るい選挙の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・「成人式における模擬投票」 若者の政治意識向上を図るため、成人式会場（3 学区）において実施しました。 ・「選挙出前トーク」 将来の有権者である子どもたちに政治・選挙への興味を持ってもらうため、市立瑞穂ヶ丘中学校の生徒会役員選挙において、1・2 年生を対象に実施しました。 ・「選挙啓発区民講座」 区制 70 周年記念事業のひとつとして、講談師の一龍斎貞花さんを講師にお迎えし、講演会を開催しました。 	総務課

<p>区政推進会議の開催</p>	<p>区内公所（署）の所管事項で、区民生活に関わる事務事業の相互の連絡調整を円滑にし、区における総合行政の推進を図るため、区内公所（署）で構成する区政推進会議を 11 回開催しました。</p>	<p>企画経理室</p>
<p>職員オフサイトミーティングの実施</p>	<p>若手職員を中心にアイデアを出して話し合い、新規事業についての提案を行いました。</p>	<p>企画経理室</p>

区制70周年記念事業

主な取り組み

取り組み名	25年度実施内容	所管
区制70周年記念式典の開催	平成26年2月11日に区役所講堂において400人を超える皆様とともに瑞穂区制70周年をお祝いすることができました。	総務課
区制70周年記念写真展の開催	平成26年2月3日から11日までの9日間、区内の企業など皆様からお借りした写真、約180枚と統計データのパネルを展示し、1,200人を超える皆様にご覧いただきました。	総務課
「統計で見る瑞穂区の70年」の作成	区制70周年記念写真展とあわせて、瑞穂区の人口・世帯数の推移や事業所数の推移、産業構造の推移、住宅数の推移などのグラフや表のパネルを展示しました。	総務課
マスコットキャラクターの活用	瑞穂区マスコットキャラクターの愛称を公募によって「みずほっぺ」に決定しました。区内、区外のイベント等に58件（内官公署以外13件）の着ぐるみ貸し出しをしました。	企画経理室・まちづくり推進室